

目指す学校像

目指す生徒像

目指す教師像

<ul style="list-style-type: none"> <li>・笑顔と感動があふれる学校</li> <li>・生徒・教職員がともに成長を実感できる学校</li> <li>・保護者・地域から信頼され、安心・安全に生活できる学校</li> </ul>	<p>「智」 深く考え、判断できる生徒</p> <p>「仁」 思いやりのある生徒</p> <p>「勇」 自ら行動できる生徒</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の良さを認め、引き出し伸ばす教師</li> <li>・生徒の思いに寄り添い、成長を支える教師</li> </ul>
---	---	---

〈学校教育目標〉 **智仁勇 未来を拓く生徒の育成**  
 ～「自立・親身」を合言葉に～

〈研究主題〉 **未来をたくましく生き抜く生徒の育成**  
 ～生徒が主体的に学び、「わかった」「できた」が実感できる授業づくり～

- 〈目指す生徒の姿〉
- ①自分の考えを持ち、主体的に学ぶ姿
  - ②あきらめずに、粘り強く努力する姿
  - ③互いの考えを伝え合い、聴き合うことを通して、より深く考えようとする姿
  - ④学びや成長を実感する姿

生徒が主体的に学び、「わかった」「できた」が実感できる授業づくり

1. 『安中スタイル2023』に基づく授業実践

【授業づくりの視点】

- (1) 付けたい力を明確にした授業構想の工夫
  - ・付けたい力を明確にする「授業構想シート」の活用
  - ・ねらいを明確にする「道徳授業構想シート」の活用
- (2) 自分の考えを持たせ、考えを広げ深める対話的な学びの工夫
  - ・考えたくなる、考えがいのある、チャレンジしたくなる学習課題の設定
  - ・「学びのマップ」の活用
  - ・「考えを深めるための聴き方」の活用
- (3) 学びを自覚させ、次につなげる振り返る活動の工夫
  - ・生徒が自らの成長を実感できるような記述や発表の工夫

2. 組織的な取組の充実

- (1) 授業づくりのための校内研修の充実
  - ・授業実践の共有化
  - ・授業づくり強化月間の取組
- (2) 全教師による道徳科のローテーション授業
  - ・T2の活用の工夫
- (3) 教科会等の充実
  - ・教科の枠を超えたグループでの研究体制

3. 地域・家庭との連携

- (1) 安宅小学校と連携した取組・研究推進
- (2) ゲストティーチャーなどの地域人材の活用

互いに認め合い、聴き合える  
 あたたかな集団づくり

- (1) 互いを認め合える学級づくり
  - ・自分の言葉で語る生徒の育成
  - ・問題解決力の育成
- (2) 「仁」にあふれる学校集団づくり
  - ・自分の思いを語り聴き合う生徒の育成
  - ・「仁」の心の醸成
  - ・安中プライドの具現化  
(丁寧なあいさつ、無言清掃、思いやり)
  - ・自己肯定感、自己存在感を高める関係づくり
  - ・学校生活の基盤づくり

学びの基盤づくり

- (1) 学びに向かう生徒の育成
  - ・学習規律の確立
  - ・家庭学習の習慣化
  - ・基礎学力定着の取組
  - ・活用力を身に付けるための取組
- (2) カリキュラム・マネジメントの推進
  - ・学校力向上ロードマップの効果的な活用
  - ・カリキュラムマップの効果的な活用